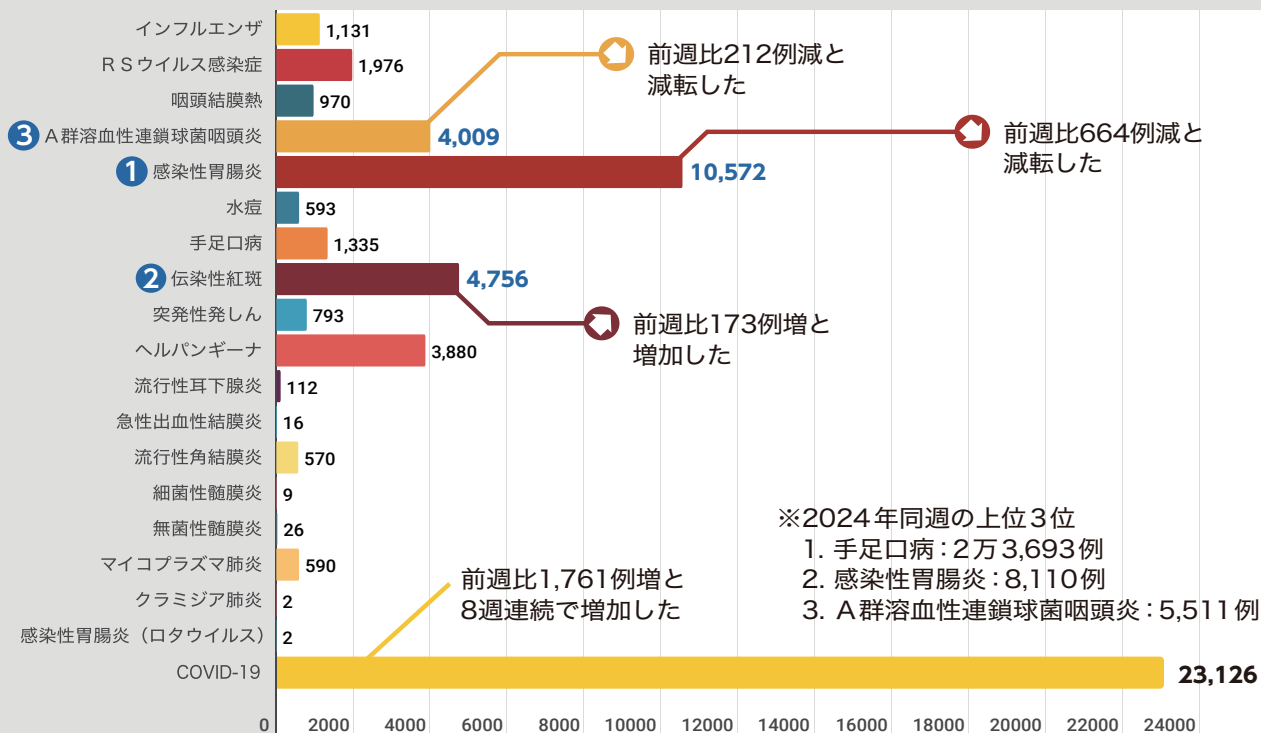




国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトが発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

伝染性紅斑、31道府県で警報レベル超え

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトのデータを基に編集部作成)

① 伝染性胃腸炎

報告数

1. 東京都: 1,154例
2. 兵庫県: 583例
3. 大阪府: 580例

定点当たりの報告数(4.59)

- | | | | |
|---------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 島根県: 10.18 | 4. 大分県: 8.47 | 7. 石川県: 6.96 | 10. 宮崎県: 5.93 |
| 2. 岐阜県: 8.56 | 5. 奈良県: 7.58 | 8. 山形県: 6.92 | 11. 兵庫県: 5.77 |
| 3. 愛媛県: 8.55 | 6. 群馬県: 7.12 | 9. 岩手県: 6.54 | 12. 福井県: 5.76 |

② 伝染性紅斑

報告数

1. 大阪府: 419例
2. 愛知県: 321例
3. 北海道: 235例

定点当たりの報告数(2.07)

- | | | | |
|---------------------|---------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 山形県: 5.80 | 4. 島根県: 3.82 | 7. 和歌山県: 3.48 | 10. 福岡県: 3.20 |
| 2. 大分県: 4.61 | 5. 宮城県: 3.67 | 8. 石川県: 3.36 | 11. 愛知県: 3.18 |
| 3. 秋田県: 4.08 | 6. 群馬県: 3.60 | 9. 富山県: 3.29 | 12. 三重県: 3.12 |

※その他、19道府県が警報基準値(2.00)超え

③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 東京都: 481例
2. 埼玉県: 286例
3. 千葉県: 280例

定点当たりの報告数(1.74)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 愛媛県: 6.25 | 4. 茨城県: 3.32 | 7. 富山県: 2.61 | 9. 千葉県: 2.50 |
| 2. 宮崎県: 3.93 | 5. 鳥取県: 2.68 | 8. 山口県: 2.58 | 11. 京都府: 2.41 |
| 3. 佐賀県: 3.83 | 6. 埼玉県: 2.65 | 9. 栃木県: 2.50 | 12. 長崎県: 2.35 |

今週の感染症動向

伝染性胃腸炎は664例減と減転した。伝染性紅斑は173例増と2週連続で増加し、定点当たりの報告数が警報レベル(2.00)を超えた地域は、前週の29道府県から31道府県(山形県、大分県、秋田県、島根県、宮城県、群馬県、和歌山県、石川県、富山県、福岡県、愛知県、三重県、奈良県、新潟県、栃木県、広島県、静岡県、長野県、佐賀県、岐阜県、北海道、滋賀県、福井県、大阪府、茨城県、長崎県、香川県、岩手県、愛媛県、福島県、沖縄県)に拡大した。A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は212例減と減転した。COVID-19は1,761例増と8週連続で増加した。定点当たりの報告数は、宮崎県(14.71)、鹿児島県(13.46)、佐賀県(11.83)、熊本県(10.78)、沖縄県(10.42)で10を上回り、続いて埼玉県(9.26)、千葉県(8.70)、茨城県(8.29)で多く、その他6県で7以上となり、流行が拡大している。